

新型コロナウイルス対策を徹底して開催します

高崎だるま市

来年1月1日(祝)・2日(日)、午前10時～午後4時
高崎駅西口駅前通り



今年の高崎だるま市の様子を動画で見られます



高崎のお正月の風物詩「高崎だるま市」を、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策を徹底して開催します。高崎だるまの販売ブースの他、高崎のうんまいものが集まる開運たかさき食堂のブースなどが出店。抽選会やステージイベントなども行います。縁起の良い年初め、高崎だるま市へぜひお越しください。

ドライブスルー方式でもだるまを販売

ドライブスルー方式でのだるまの販売を南小で行います。車から降りずにだるまを購入できます

初詣スポットへの無料巡回バスを運行

まちなかど市内の初詣スポットを巡ります。会場を発着場所として、5分間隔で運行します

ドライブスルー方式でのだるま販売や巡回バスの運行など詳しくは、広報高崎や、市と高崎だるま市の各ホームページなどで随時お知らせします



交通規制について

1日(祝)・2日(日)、午前9時～午後5時
高崎ワシントンホテルプラザ前から、あら町交差点まで交通規制を行います。交通規制に伴い、お店ぐるりんタクシーの運行ルートの一部変更します。ご迷惑をおかけしますが、皆様のご協力をお願いします

高崎だるま市ホームページ
takasaki-darumaichi.com



市タワー美術館収蔵作品展

彩・色を楽しむ

■会期 11月20日(土)～来年1月16日(日)
■会場 市タワー美術館



奥田元宋〈月山秋暉〉1996年

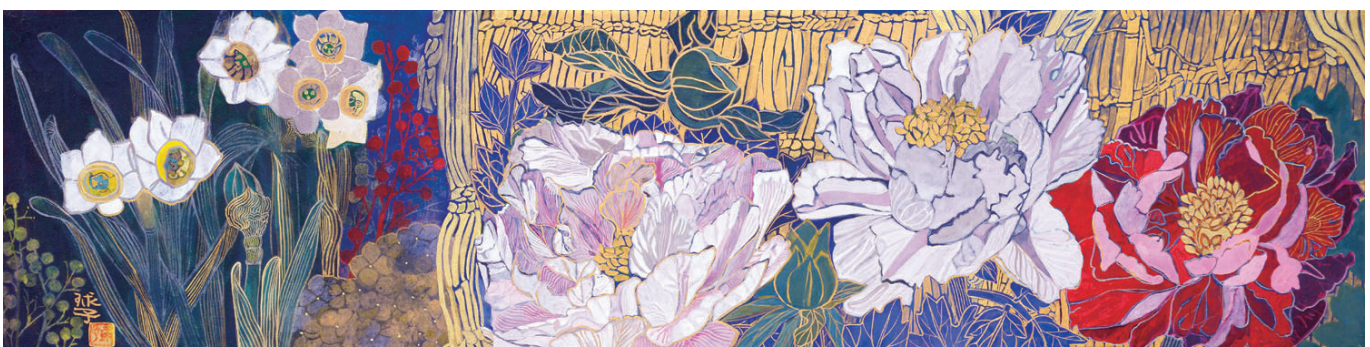
市タワー美術館は、日本画に使われる画材や色に焦点を当てた収蔵作品展「彩・色を楽しむ」を開催します。日本の絵画には、天然の素材を使った画材が用いられてきました。例えば、鉱石を細かく砕いた絵の具・岩絵具や、カキやホタテなどの貝殻から作られる胡粉(こふん)などです。鮮明さなどの色合いや、さらさらとした質感は画材により異なります。似た色や対照的な色など、組み合わせや重ね方などにより見え方もさまざま。色の表現の仕方から作者の意図などを感じ取ることもできます。



小林古径〈青楓〉1951年

品解説会も実施。日本画特有の画材の色や質感をお楽しみください。問い合わせは、同館(☎330・3773)へ。美術館案内 時間 11月20日(土)～1月16日(日) 午前10時～午後6時(金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで) ● 休館日 11月20日(土)・11月24日(水)・12月27日(月)～1月4日(火) ● 観覧料 一般200円、高・大学生160円、65歳以上と中学生以下は無料

市ホームページ



片岡球子〈寒牡丹〉1981年